

# 【日の出入り・月の出入り表】

2024年 7月

提供: 国立天文台

日	日の出 時:分	南中時 時:分:秒	高度 度	日の入り 時:分	月の出 時:分	月の入り 時:分	月齢 12:00	備考
1	5:16	12:25:03	79.9	19:34	1:07	14:56	24.6	半夏生※1、土星が留※4
2	5:16	12:25:15	79.8	19:34	1:42	16:05	25.6	
3	5:17	12:25:26	79.7	19:34	2:22	17:14	26.6	海王星が留※4
4	5:17	12:25:37	79.7	19:34	3:09	18:20	27.6	
5	5:17	12:25:47	79.6	19:34	4:03	19:19	28.6	地球が遠日点通過
6	5:18	12:25:57	79.5	19:34	5:03	20:10	0.2	小暑※2、新月
7	5:18	12:26:07	79.4	19:34	6:06	20:53	1.2	
8	5:19	12:26:17	79.2	19:33	7:09	21:29	2.2	
9	5:19	12:26:26	79.1	19:33	8:10	21:59	3.2	
10	5:20	12:26:34	79	19:33	9:09	22:25	4.2	
11	5:21	12:26:42	78.9	19:33	10:05	22:49	5.2	
12	5:21	12:26:50	78.7	19:32	11:00	23:13	6.2	
13	5:22	12:26:57	78.6	19:32	11:54	23:37	7.2	
14	5:22	12:27:04	78.4	19:32	12:50	--:--	8.2	上弦
15	5:23	12:27:10	78.3	19:31	13:47	0:02	9.2	海の日
16	5:24	12:27:16	78.1	19:31	14:48	0:30	10.2	
17	5:24	12:27:21	77.9	19:30	15:51	1:04	11.2	
18	5:25	12:27:25	77.8	19:30	16:55	1:44	12.2	
19	5:25	12:27:29	77.6	19:29	17:57	2:32	13.2	土用の入り※3
20	5:26	12:27:33	77.4	19:29	18:55	3:31	14.2	
21	5:27	12:27:36	77.2	19:28	19:46	4:37	15.2	満月
22	5:27	12:27:38	77	19:28	20:29	5:49	16.2	大暑※5、水星が東方最大離角※6
23	5:28	12:27:40	76.8	19:27	21:06	7:02	17.2	
24	5:29	12:27:41	76.6	19:26	21:39	8:14	18.2	
25	5:29	12:27:41	76.4	19:26	22:09	9:24	19.2	
26	5:30	12:27:41	76.2	19:25	22:38	10:32	20.2	
27	5:31	12:27:41	75.9	19:24	23:09	11:40	21.2	
28	5:31	12:27:39	75.7	19:24	23:43	12:48	22.2	下弦
29	5:32	12:27:38	75.5	19:23	--:--	13:57	23.2	
30	5:33	12:27:35	75.2	19:22	0:21	15:06	24.2	
31	5:33	12:27:32	75	19:21	1:05	16:12	25.2	

\* 佐世保市(東経129° 43', 北緯33° 10')を基準に計算しています。出入り時刻は地平線での時刻とお考えください。

\* 月の出、月の入りが起こらない日があります。月齢は12時で計算しています。

※1 雑節の一つ 意味: 夏至から11日目に当たる日。梅雨が明け田植えの終期とされる。

※2 二十四節季の一つ 意味: 暑気に入り梅雨のあけるころ

※3 土用: 四立(立春・立夏・立秋・立冬)のおよそ18日前をいう。最終日が四立の前の日・節分になる。

※4 惑星は、通常天球上の恒星の中を西から東へとゆっくり移動(順行)していきように見えますが、時に東から西へ移動(逆行)することがあります。その移動の方向が変わる瞬間を「留」と言います。その後、再び西から東へ移動するようになる瞬間にも「留」となります。

※5 二十四節季の一つ 意味: 夏の暑さが最も極まるころ。

※6 最大離角は、地球から見た太陽と内惑星(水星、金星)との角距離が最大となる瞬間です。地球から見て内惑星が太陽の東側にあるときを東方最大離角(とうほうさいだいいりかく)、太陽の西側にあるときを西方最大離角(せいほうさいだいいりかく)といいます。東方最大離角のころは夕方西の空、西方最大離角のころは明け方東の空にあり、観望の好機となります。